

[トップページ](#) [最新情報](#) [ネットワークソリューション](#) [事例紹介](#) [技術情報](#) [会社概要](#) [スタッフブログ](#) [お問い合わせ](#) [リンク](#)

[▶60MHz帯防災無線再送信](#) [▶74MHz帯同報無線戸別受信システム](#) [▶監視カメラ](#) [▶J-ALERT との連携](#) [▶有害鳥獣威嚇撃退](#) [▶河川増水警報](#) [▶無線リモコン装置](#) [▶トンネル内通信](#) [▶TV地上波・衛星放送受信](#)

[このページを印刷する【PDF形式】](#)

<防災無線FM再送信> デジタル防災無線FM再送信アナログ戸別受信システム

防災無線FM再送信システム(60MHz帯)

要免許申請

概要

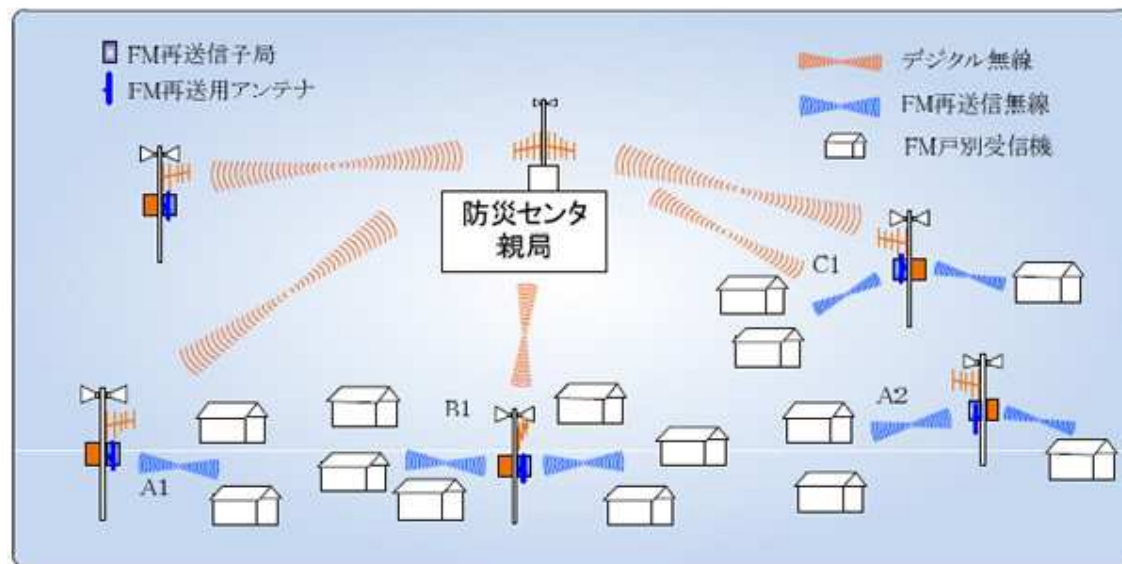
・60MHzデジタル同報無線の付属装置としてデジタル受信機の信号を60MHz帯でアナログ送信を行いその電波を各家庭に設置したアナログ戸別受信機にて防災無線放送を受信するシステムです。
本来のデジタル同報戸別受信機よりも設備費用が安く設置できます。また各地区専用の放送も可能になります。

FM再送信するメリット

デジタル同報無線で整備を行う場合「戸別受信機が高価」「受信障害が多いため、屋外アンテナの設置が多くなる」などの問題が提起されていました。

これを解決するためFM再送信方式は、各屋外拡声子局に小出力のFM送信機を設置し、トランペットスピーカーの音響到達範囲内をFM電波でカバーするものです。

- ①戸別受信機が安価なため整備費用が低減化出来る。
- ②スピーカーの音響到達範囲内の、狭いエリアでの電波受信となるため、良好な受信が得られやすい。
- ③拡声子局単位でのエリア内放送が出来る。
- ④トランペットスピーカーと戸別受信機の同時放送と、各々単独放送のどちらも出来る。



資料

[ダウンロード](#)
pdf形式
(3.5Mb)

FM再送信の電波法審査基準(抜粋)
FM再送信局の配置と周波数割り当て
子局再送信 周波数割り当て(9波型)
混信検討
距離対受信信号レベル
距離対音声明瞭度

単体機器仕様書

システム構成

アナログ再送信機
アナログ再送信アンテナ
戸別受信機



FM再送信子局



アナログ再送信アンテナ



アナログ再送信機



アナログ再送信アンテナ



戸別受信機

使用機器

※

業務用無線 防災無線 監視カメラ 無線 IPネットワーク



東亜株式会社 三重県松阪市丹生寺町8-1 電話 0598-63-0008 (c) Toa Co., Ltd.